

平成30年度事業実績

《 総 括 》

本財団は、市民の芸術文化活動の振興に関する事業を行うと共に、埋蔵文化財の発掘調査、研究及び保護等を行い、文化の薫るまちづくりと市民の豊かな芸術文化の創造に寄与することを目的としている。

平成30年度も、引き続き北九州市より指定管理者の指定（期間：平成26年4月1日から平成31年3月31日）を受け、北九州市の文化拠点「北九州芸術劇場」、全国的にも優れた音響効果を誇る音楽専用ホール「響ホール」、市民の芸術文化活動支援施設「大手町練習場」の3つの芸術文化施設等の管理運営を行っている。また、これらの施設を活用し市民が優れた芸術文化に接する機会や市民の文化活動の場を提供する等、市域の芸術文化活動の振興に取り組んでいる。

まず、舞台芸術の振興では、「北九州芸術劇場」を中心に「創る」「育つ」「観る」「支える」をコンセプトに、オリジナルの舞台芸術作品の製作・上演による全国への発信、舞台芸術の手法を使った人材育成や教育普及事業の実施、芸術性あふれる優れた公演を市民に幅広く提供するなど多様な事業を行っている。

平成30年度もこれら4つのコンセプトに基づき事業を実施。北九州芸術劇場プロデュース九州男児劇「せなに泣く」を企画製作したほか、山海塾の4年ぶりとなる新作をパリ市立劇場、山海塾との共同プロデュースにより世界初演、市民参加企画である合唱物語「わたしの青い鳥2018」、北九州芸術劇場+市民共同創作リーディング「Re：北九州の記憶」など創造事業4件、開館15周年を迎えるリバーウォーク北九州との協同による「地域のアートレパトリー創造事業」、「夏休み！子どもの劇場体験2018」や「高校生〔的〕シアター」等の学芸事業10件、「寿歌」やNODA・MAP「贗作 桜の森の満開の下」、ストップギャップダンスカンパニー「エノーマスルーム」等の公演事業15件、関係団体との提携で様々なジャンルを公演する共催・提携・協力事業5件を実施。また、商店街や交通機関、観光など様々な分野と連携しアートプログラムを行う「北九州舞台芸術フェスティバル『北九州芸術工業地帯』」を実施した。

次に、音楽文化の振興では「響ホール」を中心に「創る」「育つ」「聴く」「支える」をコンセプトとし、音楽専用ホールとしての特性を生かした質の高い音楽鑑賞の機会の提供、音楽の手法を用いた人材育成・教育普及事業の実施及び地域の音楽文化の担い手の育成・継承、オリジナルコンサートの制作・公演を行うなど多様な事業を行った。

開館25周年を迎えた平成30年度は、「響ホール25th」と銘打ったコンサートや市民センター等を訪問する地域訪問コンサート、ワンコイン・コンサートを実施し、響ホールの認知度向上と新たな観客層へのアプローチを行った。育成事業としては、情操豊かな子どもたちの育成のための「北九州市少年少女合唱団」と「北九州市ジュニアオーケストラ」の運営、地域の音楽文化育成事業として、学校等への訪問コンサートを行い、音楽ファンの裾野拡大や地元アーティストの育成・活用等を図る「音楽アウトリーチ事業」を実施した。

また、平成30年度から本財団主催となった2018北九州国際音楽祭を実施した。

また、情報提供事業としては、芸術文化情報センターの運営や文化情報誌「CulCul・かるかる」、公演情報誌「情報誌Q」を刊行し、市内の芸術文化活動の周知及び公演情報の提供を行った。

その他、埋蔵文化財に関する発掘調査及び保存、調査研究や報告書刊行の事業と埋蔵文化財センターの維持管理等を北九州市などから受託している。

埋蔵文化財発掘調査等については、発掘13件・整理11件、合計24件の事業を実施した。

《 I 文化創造事業の実施 》

1 舞台芸術の振興

(1) 創造事業

北九州芸術劇場オリジナルの舞台芸術作品を制作し、公演を実施した。

事業名	場所・時期等	内容等	入場者数(人)
北九州芸術劇場プロデュース／市民参加企画 合唱物語「わたしの青い鳥2018」	[コーラス・ワークショップ] 北九州芸術劇場小劇場、 創造工房ほか 5月11日(金) ～6月30日(土) 全14回	市民参加型創造事業。メーテルリンクの「青い鳥」を原作にオリジナルの曲と詞を作り、市民参加の合唱と朗読で物語をすすめていく。本番を含む15回のワークショップを実施し、作品には参加者の自分史や幸福感を取り込み、さらに公演では来場者にも幸福感をインタビューし、会場一体となって幸せ探しを行った。平成16年度から毎年続いて15回目の開催。	コーラスワークショップ 82
	[アウトリーチ] 門司メディカルセンター 6月8日(金) 1回		アウトリーチ 130
	[公演] 北九州芸術劇場中劇場 7月1日(日) 1公演	【合唱】市民の皆さん 【作曲】長生淳 【作詞・ナレーション】能祖将夫 【指揮】樋本英一 【ソプラノ】伊藤晴(藤原歌劇団) 【ピアノ】白石光隆	公演 411

<p>北九州芸術劇場 +市民共同創作リーディング 「Re:北九州の記憶」</p>	<p>[取材・調査] 平成29年10月～ 31年3月 (29年度からの継続事業) [戯曲講座] 北九州芸術劇場小劇場 平成30年4月～ 31年3月 全9回 [リーディング公演] 北九州芸術劇場小劇場 10月7日(日) ～8日(月・祝) 2公演 [学校鑑賞] 北九州芸術劇場小劇場 10月9日(火) 1公演 [関連企画] ①リーディング公演 「春の夢みたい」 永犬丸市民センター 多目的ホール 2月2日(土) 1回 ②八幡図書館朗読講座内 戯曲朗読講座 八幡図書館 9月～3月 全7回</p>	<p>平成24年度からはじまり7年目を迎える事業で、北九州地域に暮らす人の歴史(記憶)を「北九州の歴史」として振り返り、未来へ継承することを目的に実施している。 【構成・演出】 内藤裕敬(南河内万歳一座) 【作】 穴迫信一(ブルーエゴナク)、 鶴飼秋子(さかな公団)、 大迫旭洋(不思議少年)、 寺田剛史(block)、 渡辺明男(バカボン座)</p>	<p>戯曲講座 5 リーディング公演 251 学校鑑賞 86 関連企画参加者 ① 60 ② 49</p>
<p>北九州芸術劇場プロデュース 九州男児劇「せなに泣く」</p>	<p>[稽古見学・一般公開稽古] 北九州芸術劇場創造工房 11月 全4回 [公演] 北九州芸術劇場小劇場 11月29日(木) ～12月2日(日) 5公演</p>	<p>「九州」をモチーフに、九州出身の劇作家・演出家が、九州出身の俳優とともに作品を創作・上演する。九州という風土が醸し出す土着的な空気や地域性を意識しながら、そこで暮らす人、そこから出て行った人の視点や思いを作品に反映させることで、地域住民がそれぞれ持つ潜在的な「九州らしさ」を掘り起こし、新しい気付きを喚起するとともに、地方の劇場で創作したオリジナル作品として発信した。 【作・演出】田上豊(田上パル) 【出演】九州出身の男性俳優</p>	<p>稽古見学・一般公開稽古延べ 73 公演 559</p>

<p>北九州芸術劇場×パ リ市立劇場×山海塾 共同プロデュース 山海塾 「Arc 薄明・薄暮」 世界初演</p>	<p>[関連企画] プレトーク企画 「SALON du Sankai Juku」 カフェカウサ 3月15日(金) [公演] 北九州芸術劇場中劇場 3月23日(土) ～24日(日) 2公演</p>	<p>世界各国で極めて高い評価を得ている舞踏カンパニー・山海塾の新作。これまでパリ市立劇場等との共同プロデュースにより新作公演を行ってきた。今回は、「時のなかの時ーとき」「降りくるものの中でーとばり」「二つの流れーから・み」「歴史いぜんの記憶ーうむすな」「海の賑わい陸(おか)の静寂ーめぐり」に続き6作目となる新作を共同プロデュースし、北九州芸術劇場でワールドプレミア(世界初演)を迎えた。 【演出・振付・デザイン】天児牛大</p>	<p>関連企画 7 公演 781</p>
--	---	--	---------------------------------------

(2) 学芸事業

舞台芸術の手法を用い、人材育成・教育普及事業を実施し地域に貢献した。

事業名	場所・時期等	内容等	入場者数(人)
<p>高校生〔的〕シアター</p>	<p>北九州芸術劇場大ホール、 小劇場、創造工房、 大手町練習場ほか [戯曲講座] 6月23日(土)、30日(土)、 7月14日(土)、21日(土) [夏季ゼミ] 8月6日(月)～8日(水) [ワークショップ] 8月18日(土) ～19日(日) 12月22日(土) ～23日(日) [モギテク] 8月25日(土) ～26日(日) [チケット優待] 通年</p>	<p>北九州地域の高校生に演劇を体験(ワークショップ・鑑賞)してもらい、未来の演劇人や観客の創出、また高校演劇部のレベルアップを図る。 戯曲講座、夏期ゼミ・モギテク、ワークショップ、チケット優待等を実施。 【ワークショップ講師】 8月：柴田隆弘 12月：多田淳之介</p>	<p>戯曲講座 6 夏季ゼミ 68 ワークショップ 8月 18 12月 23 モギテク 30</p>

<p>シアターラボ2019</p>	<p>北九州芸術劇場創造工房 [戯曲講座] ①初心者向け戯曲講座『誰にでも書ける、あなたにしか書けない戯曲講座』 7月22日(日) ②本格的戯曲講座 9月～12月 全7回 [演出講座] 2月2日(土) [テクニカル講座] 2月16日(土) [稽古] 2月25日(月) ～3月8日(金) [公演] リーディング公演 「ネコに無礼講」 3月9日(土)～10日(日) 3公演</p>	<p>劇作家や演出家、更には劇団の結成等、次世代のリーダーの育成を目的として、劇場オープンから継続して取り組んでいる事業。戯曲講座を重ね、稽古場でのリーディング公演の上演を行った。</p>	<p>戯曲講座 ① 24 ②延べ 21 演出講座 19 テクニカル講座 19 稽古 19 公演 171</p>
<p>演カツ！！</p>	<p>北九州芸術劇場創造工房 「有門正太郎プレゼンツ ワークショップ」 7月15日(日) ～16日(月・祝)、 8月20日(月) 全3回</p>	<p>地域舞台人の新たな表現活動への取り組みや、様々な知識・ノウハウの獲得を目指し、創造工房内稽古場での企画を実施した。</p>	<p>延べ 32</p>
<p>ひとまち+アーツ協働事業</p>	<p>【講師】有門正太郎、守田慎之介 北九州芸術劇場×北九州市子ども・若者応援センターYELL [ワークショップ] 黒崎コムシティユースステーション、レインボープラザ 通年 全10回 【講師】北村成美 [ワークショップ] 老人ホーム望玄荘 11月28日(水) 【講師】セレノグラフィカ [レインボードロップスワークショップ] ウエルとばた、大手町練習場 11月～2月 全8回 [ワークインプログレス] 大手町練習場 2月11日(月・祝) [インリーチ] 日明市民センター子ども食堂 12月11日(火)</p>	<p>地域で活動する多様な領域の団体・機関などとの協働事業。演劇・ダンス等のアーティストとともに、高齢者・若者・福祉など様々な分野でのワークショップを行った。 【講師】 有門正太郎(俳優、演出家) 守田慎之介(劇作家、演出家、俳優) セレノグラフィカ(隅地菜歩+阿比留修一)(ダンスユニット) 北村成美(振付家、ダンサー)</p>	<p>YELL ワークショップ 延べ 73 望玄荘 ワークショップ 42 レインボードロップス ワークショップ 延べ 162 ワークイン プログレス 54 子ども食堂 インリーチ 12</p>

<p>キタQ アーティスト ふれあいプログラム</p>	<p>【講師】有門正太郎 小倉西小学校 9月10日(月) ～11日(火) 寿山小学校 9月13日(木) ～14日(金) 西小倉小学校 9月18日(火) ～19日(水) 南小倉中学校 12月18日(火) ～19日(水) 【講師】セレノグラフィカ 小倉北特別支援学校 11月12日(月) ～13日(火) 11月15日(木) ～16日(金) 【講師】北尾亘 大里柳小学校 11月19日(月) ～20日(火) 中尾小学校 12月3日(月)～4日(火) 桜丘小学校 12月10日(月) ～11日(火) 【講師】守田慎之介 港ヶ丘小学校 11月27日(火) ～28日(水) 朽網小学校 1月15日(火)、17日(木) 湯川小学校 1月29日(火) ～30日(水)</p>	<p>第一線で活躍するアーティストによる市内の小中学校等でアウトリーチを実施。未来を担う子どもたちがアーティストとふれあう機会を作ることで、想像力や表現力を育み、創造性や個性を伸ばす手助けとなることを目指す。</p> <p>【講師】 有門正太郎(俳優、演出家) セレノグラフィカ(隅地菜歩+阿比留修一)(ダンスユニット) 北尾亘(振付家、ダンサー) 守田慎之介(劇作家、演出家、俳優)</p>	<p>有門正太郎 アウトリーチ 241</p> <p>セレノグラフィカ アウトリーチ 55</p> <p>北尾亘 アウトリーチ 207</p> <p>守田慎之介 アウトリーチ 202</p>
<p>夏休み!子どもの 劇場体験2018</p>	<p>北九州芸術劇場小劇場ほか 7月30日(月) ～8月2日(木) ※7月29日は台風のため中止</p>	<p>地元の若手演劇人や劇場スタッフを講師に小学生を対象とした2つのワークショップを実施。</p> <p>①職場体験コース ②演劇体験コース</p>	<p>① 職場体験コース 15</p> <p>② 演劇体験コース 15</p>
<p>東筑紫学園高等学校演 劇類型との連携事業</p>	<p>東筑紫学園高等学校 12月10日(月)、 2月19日(火)</p>	<p>全国でも数少ない普通科演劇類型を有する東筑紫学園高等学校にて、劇場のノウハウを活用した演劇人育成に資する授業を行った。</p> <p>【講師】岩崎正弘(劇団太陽族)</p>	<p>延べ 51</p>

<p>劇場塾 2018</p>	<p>①研修クラス 北九州芸術劇場創造工房、 門司港美術工芸研究所港ハウス 10月13日(土) ～14日(日) ②オープンレクチャー 北九州芸術劇場創造工房 Vol.1 10月8日(月・祝) Vol.2 12月15日(土) ～16日(日) ③地域文化コーディネータ クラス 大手町練習場 12月20日(木) ～21日(金)</p>	<p>市民や公共ホール等で舞台芸術に携わるスタッフ等を対象に、専門家によるレクチャーを開催し、地域で文化・芸術の振興を担う人材育成と公共ホール間等のネットワークの形成を図る。 ①研修クラス アーティストや舞台芸術に関わる方のためのクラス「まちとつくる、アート・舞台芸術の可能性を探そう～門司港編～」 【講師】カミイケタクヤ(美術/舞台美術家)、守田慎之介(劇作家・演出家・俳優) ②オープンレクチャー Vol.1『日本の現代演劇断史～演出家を中心に』 【講師】坪池栄子(地域創造&Performing Arts Network Japan 編集長) Vol.2『舞台の名脇役—小道具の世界』 【講師】高橋岳蔵(インディ高橋)(劇団☆新感線) ③地域文化コーディネータクラス 「アートでつながる、ひと・もの・まち～芸術文化がつくる、新たな“つながり”を探そう～」 【講師】大月ヒロ子(ミュージアム・エデュケーション・プランナー)、多田淳之介(演出家、東京デスロック主宰、富士見市民文化会館キラリふじみ芸術監督)</p>	<p>①研修クラス 16 ② オープンレクチャー Vol.1 40 Vol.2 44 ③地域文化 コーディネータクラス 33</p>
<p>地域のアートレポート リー創造事業</p>	<p>リバーウォーク北九州、 北九州芸術劇場ほか ①「待てないリバダン!!プレステージ」 4月11日(水) ②「踊れリバダン!!セレモニー」 4月21日(土) ③集まれ「リバダン!!」プロジェクト第3弾 どもも一緒にリバダン!!ワークショップ (職業体験ワークショップ) 9月17日(月・祝) (発表)9月23日(日・祝) ④ありがとう「リバダン!!」 フィナーレパフォーマンス 11月1日(木)～2日(金)</p>	<p>地域の企業や商店街等と共同したダンスプロジェクト等を実施。芸術を通じた北九州市内の企業イメージの向上、ダンスを通じた地域課題の解決、コミュニケーションの活性化や健康づくりの促進を図る。 平成30年度は、リバーウォーク北九州と北九州芸術劇場の15周年アニバーサリーを記念したプロジェクトを実施。10周年記念で制作したダンス「リバダン!!」を活用し、子どもから大人まで、より多くの市民に「リバダン!!」を届けることで、さらなる地域の活性化を目指した。</p>	<p>①プレステージ 28 ②セレモニー 70 ③ 職業体験 ワークショップ 39 発表 17 ④ ワークショップ 52 発表 35</p>

市民劇場文化サポーター育成事業	北九州芸術劇場大ホールほか [OB OG連絡会議・交流会] 4月15日(日)、6月3日(日) [ミーティング] 毎月1回実施 [ワークショップ] 9月15日(土) 【講師】岩崎正裕 [バックステージツアー] 10月9日(火)	「劇場文化サポーター」を文字通り“劇場文化を応援する人たち”と位置づけ、市民がさまざまな劇場と関わりを結び、その活動がサポーター自身の生きがいや誇りに繋がること、さらに劇場や劇場文化への愛着の気持ちを育み、その輪を身近な人たちに広げていくことを目指す。	OB OG 連絡会議 ・交流会 参加者延べ 44 ミーティング 30 ワークショップ 13 バックステージツアー 14
-----------------	---	--	--

(3) 公演事業

市民に、より良質な舞台芸術を提供した。

事業名	場所・時期等	内容等	入場者数(人)
新国立劇場作品 「赤道の下のマクベス」	北九州芸術劇場中劇場 4月15日(日) 1公演	【作】鄭義信 【出演】池内博之、平田満ほか	431
「寿歌」	北九州芸術劇場小劇場 [事前レクチャー] 5月20日(日) [公演] 5月26日(土) ～27日(日) 2公演	【作】北村想 【演出】宮城聡 【出演】SPAC/奥野晃士、春日井一平、たきいみき	事前レクチャー 7 公演 192
フィリップ・ドゥクフレ カンパニーDCA 「新作短編集(2017) -Nouvells Pièces Courtes」	北九州芸術劇場中劇場 [ワークショップ] 7月5日(木) [公演] 7月7日(土)～8日(日) 2公演	【演出・振付】フィリップ・ドゥクフレ 【出演】カンパニーDCA	ワークショップ 22 公演 545
「劇トツ×20分」 2018	北九州芸術劇場小劇場 7月8日(日) 1公演	平成28年度「劇トツ×20分」の最優秀劇団に公募の4劇団を加えた計5劇団が、短編の演劇作品(20分、登場人物3人まで)を連続上演し、審査員と観客投票により優秀作品を決定した。(優勝:劇団ヒロシ軍)	156
大人も一緒に子どもたちの劇場シリーズ2018 -海外編- 「ホワイト“White”」	北九州芸術劇場小劇場 7月20日(金) ～22日(日) 5公演	小さな子どもから大人まで楽しめる、選りすぐりの世界の作品を上演。 【出演】キャサリン・ウィールズ劇団(fromスコットランド)	267
シアターサーカス 「MACHINE DE CIRQUE マシーン・ドゥ・シルク」	北九州芸術劇場中劇場 8月2日(木) 1公演	サーカス文化の本場、カナダ・ケベック州で誕生した劇場型サーカス。	593

不思議の国のアリス	北九州芸術劇場中劇場 舞台上 8月11日(土・祝) ～12日(日) 2公演	子どもたちに人気のダンサー・振付家の森山開次が贈る、美しく楽しくて、ちょっぴり怖い…子どもとおとなのためのダンス作品。 【演出・振付・出演】森山開次 【原作】ルイス・キャロル 【テキスト】三浦直之	363
二兎社 「ザ・空気 ver.2 誰も書いてはならぬ」	北九州芸術劇場中劇場 8月25日(土) ～26日(日) 2公演	国会記者会館を舞台に、「メディアをめぐる空気」の正体に迫った問題作を、魅力的なキャストで上演した。 【作・演出】永井愛 【出演】安田成美、眞島秀和、馬淵英里何、柳下大、松尾貴史	1,273
ダンスダイブウィーク	北九州芸術劇場小劇場、市内各所 ①夕暮れダンス「ちよいとごめんよ、じゃまするよ。」 2018～帰ってきた野 外角打ち～ワークショップ 8月19日(日)、 9月2日(日)、 9月22日(土) ～23日(日) ②康本雅子ダンスワーク ショップ 9月9日(日) ・オヤコロリンダンスワーク ショップ(親子向け) ・ダンス未満ダンス以上♡ ワークショップ(一般向け) ③昭和館で、ダンスに魅せられて 夕暮れダンス関連企画 「昭和館にじゃまするよ。」 9月9日(日) ④井出茂太ダンスワーク ショップ 9月13日(木) ～16日(日) ⑤井出茂太ショーイング 「ギミック」 9月16日(日) ⑥森下真樹「ベートーヴェン 交響曲第5番『運命』全 楽章を踊る」 9月22日(土) ～23日(日) 2公演	コンテンポラリーダンスを広く市民に普及するために、ショーケース公演、ワークショップ、街なかでのプロジェクト、ショーイングなど、多角的なプログラムを企画実施した。	① ワークショップ 延べ 33 角打ち来場者 (観覧者) 延べ 150 ② 親子向け ワークショップ 32 一般向け ワークショップ 18 ③ワークショップ 10 ④ワークショップ 18 ⑤観覧者 延べ 100 ⑥公演 237

PARCOプロデュース2018 「チルドレン」	北九州芸術劇場中劇場 10月13日(土) ～14日(日) 2公演	今世界が最も注目する女流作家ルーシー・カークウッド(2014年ローレンス・オリヴィエ賞受賞)による戦慄とサスペンスに満ちた傑作「チルドレン」。栗山民也を演出に迎え、日本初上演。 【演出】栗山民也 【出演】高畑淳子、鶴見辰吾、若村麻由美	730
NODA・MAP 第22回公演 「贗作 桜の森の満開の下」	北九州芸術劇場大ホール 10月25日(木) ～29日(月) 6公演	野田秀樹率いるNODA・MAPによる2年半ぶりとなる北九州公演。野田作品の金字塔を、NODA・MAP公演として初めて上演した。 【作・演出】野田秀樹 【出演】妻夫木聡、深津絵里、天海祐希、古田新太ほか	7,006
「ゲゲゲの先生へ」	北九州芸術劇場大ホール 11月17日(土) ～18日(日) 2公演	日常の隣に潜む異界を超常的世界観で描き、日本現代演劇を牽引するイキウメの前川知大が「水木しげるの世界」をモチーフに描き下ろした新作を上演。 【原案】水木しげる 【脚本・演出】前川知大 【出演】佐々木蔵之介、松雪泰子、白石加代子ほか	1,858
KERA・MAP #008 「修道女たち」	北九州芸術劇場中劇場 12月1日(土) ～2日(日) 3公演	ナイロン100℃主宰のケラリーノ・サンドロヴィッチが、劇団以外の活動の場として2001年に開始したKERA・MAPシリーズの最新作。 【作・演出】ケラリーノ・サンドロヴィッチ 【出演】鈴木杏、緒川たまき、鈴木浩介ほか	1,323
カンパニー・デラシネラ 「ドン・キホーテ」	北九州市立美術館本館 1階エントランスホール 12月8日(土) 2公演	小説『ドン・キホーテ』をもとにした不可思議な美術と身体による奇想天外なパフォーマンスを、北九州市立美術館協力のもと、エントランスホールを舞台に上演した。 【作・演出】小野寺修二 【出演】カンパニー・デラシネラ	195
ストップギャップ ダンスカンパニー 「エノーマスルーム」	北九州芸術劇場小劇場 [ワークショップ] 3月13日(水) ～14日(木) [公演] 3月16日(土) 1公演	学習障がいや身体障がいを持つ人もメンバーとして参加する、英国を代表するダンスカンパニーによる公演。ダンサー向けと一般向けのワークショップも実施した。 【振付】ルーシ・ベネット 【出演】ストップギャップ ダンスカンパニー	ワークショップ 延べ 36 公演 109

(4) 提携・協力事業

劇団やアーティスト、民間企業との事業提携等により、さまざまなジャンルの公演を実施した。

事業名	場所・時期等	内容等	入場者数(人)
MONO 「隣の芝生も。」	北九州芸術劇場小劇場 4月7日(土)～8日(日) 3公演	軽妙な笑いの中に、時に社会的な、時に個人的な問題を巧みに織り込む会話劇で人気の劇団MONOの作品を上演。 【作・演出】土田英生	326
PARCOプロデュース2018 「ハングマン」	北九州芸術劇場中劇場 6月21日(木) ～22日(金) 2公演	2016年ローレンス・オリヴィエ賞 BEST PLAY 賞に輝いた超話題作を長塚圭史演出で日本初上演。 【作・演出】長塚圭史	521
ゴジゲン 第15回公演 「君が君で君で君を君を君を」	北九州芸術劇場小劇場 10月19日(金) ～21日(日) 3公演	北九州出身の若手映画監督としても活躍中の松居大悟が主宰するゴジゲンの作品を上演。 【作・演出】松居大悟	354
空晴+南河内万歳一座 ☆オールスターズ 「隠れ家」	北九州芸術劇場小劇場 3月2日(土)～3日(日) 2公演	共に関西を拠点に活動している劇団同士のコラボレーション。 【作・演出】内藤裕敬	171
コント集団カジャラ 第4回公演 「怪獣たちの宴」	北九州芸術劇場中劇場 3月29日(金) ～30日(土) 2公演	小林賢太郎が作・演出を手掛けるコント集団「カジャラ」による新作公演。 【作・演出】小林賢太郎	1,261

(5) 北九州舞台芸術フェスティバル

多様な芸術の波及力を活用し、「舞台芸術の街・北九州」を内外にアピールし、「文化の薫るまちづくり」の一翼を担った。

事業名	時期・場所等	内容等	入場者数(人)
平成30年度北九州舞台芸術フェスティバル 「北九州芸術工業地帯」	①三宜楼公演「うろきんさ」 9月15日(土) ～16日(日) 2公演	「ものづくりの都市」として栄えてきた地域資源や生活文化を活用しながら、街なかを舞台に演劇やダンスを中心としたプログラムを開催した。 ①三宜楼公演「うろきんさ」 【出演】康本雅子、オオルタイチ、戌井昭人 【演奏(特別出演)】門司三曲協会	①うろきんさ 164
	②モノレール演劇「アイ・ノチス・ストッピング・ブレッシング」 北九州モノレール車内 3月9日(土) ～10日(日) 3公演	②モノレール演劇 【作・演出】穴迫信一(ブルーエゴナク) 【振付】吉元良太	②モノレール演劇 310
	③関連企画「ぶらり♪まちなか劇さんぽ」(6劇団による公演+市民参加企画) 小倉北区内店舗等 3月23日(土) ～24日(日)	③関連企画「ぶらり♪まちなか劇さんぽ」 【参加劇団】飛ぶ劇場、紫川天国一座、劇団C4、演劇作業室 紅生姜、ノハラ studio、演劇関係いすと校舎	③関連企画 延べ 736

(6) 支援事業

大ホール・中劇場・小劇場の各施設利用者に対して、「提案する劇場」をモットーに経験豊富なスタッフがアドバイスを行い、市民の文化活動を支援したほか、地元劇団等の地域での作品創造や上演の環境づくりを支援する事業も実施した。

事業名	時期・場所等	内容等	入場者数(人)
シアターラボ2019 (再掲)		(2) 学芸事業参照	
「劇トツ×20分」2018 (再掲)		(3) 公演事業参照	
ダンスダイブウィーク (再掲)		(3) 公演事業参照	
平成30年度北九州舞台芸術フェスティバル 「北九州芸術工業地帯」 (再掲)		(5) 北九州舞台芸術フェスティバル 参照	

(7) 地域文化振興事業(受託事業)

市民が優れた芸術文化に接する機会を提供するために公演事業を実施した。

事業名	場所・時期等	内容等	入場者数(人)
第48回 北九州市ファミリー劇場 —角笛シルエット劇場—	各市民会館、 黒崎ひびしんホール、 北九州芸術劇場 大ホール 5月21日(月) ～5月28日(月) 7公演	劇団角笛による子ども向けシルエット劇。幼い頃から舞台芸術に親しんでもらうため、幼児・親子が楽しめる良質な観劇の機会を提供した。	4,120
人形浄瑠璃「文楽」	戸畑市民会館 大ホール 3月7日(木) 2公演	ユネスコの世界無形文化遺産に登録された日本の伝統芸能である「文楽」を上演した。	855

2 音楽文化の振興

市民に、より良質な芸術文化を提供するため、財団が管理する響ホールを中心として積極的な事業を展開し、芸術文化の振興に寄与した。

(1) 創造事業

響ホールオリジナルの公演を制作し、実施するほか、地域との連携による新たな取組みを行った。

事業名	時期・場所等	内容等	入場者数（人）
響ホール 25th YAHATA MUSIC PROJECT 響ホールフェスティバル 2018	[響ホールフェスティバル] 本公演・関連イベント 響ホール 6月23日（土） ～24日（日）	[響ホールフェスティバル] 本市を活動拠点とする 響ホール室内合奏団と 響ホールの共同企画。 2日間の公演及び関連 イベントを実施した。 公演1日目は0歳から 親子で楽しめる室内楽 公演を実施。 2日目はオペレッタ 「こうもり」短縮版を 制作し、上演。 【構成・脚本・演出】 泊篤志	[響ホールフェスティバル] 1日目 公演 556 イベント 569 2日目 公演 401 イベント 433 延べ 1,959
	[YAHATA MUSIC PROJECT (地域連携)] ①地域訪問コンサート 6月 計4回 華頂幼稚園、 八幡図書館ほか	[YAHATA MUSIC PROJECT (地域連携)] ①クラシック音楽に親 しんでもらうため、商 業施設や図書館等と連 携し、訪問コンサート を実施。 ②暮らしを支える施設 である図書館でのコン サートを北九州市立大 学の学生と連携して実 施。 ③ホールの多言語化を 目的として、大学、企 業、JICA九州と連 携し、マナーシートや マナー動画、英語版チ ラシを作成し、公演に おいて活用した。 ④八万湯プロジェクト と連携し、現代アート 作品を展示。 ⑤「誰もがみんなアー ティスト」をテーマに 企業や施設、お店や学 校と共同企画にてアー トプロジェクトを実 施。	[YAHATA MUSIC PRO JECT (地域連携)] ①地域訪問コンサート 延べ 264 ②ハーブコンサート 46
	②ハーブコンサート (大学生連携企画) 八幡図書館 1月13日（日）		
	③多言語化プロジェクト 1) 企画会議 北九州市立大学ほか 通年 計8回		③多言語化プロジェクト 1) 企画会議 延べ 52
	2) 多言語化コンサート・ サポート 響ホール 9月8日（土） ④八万湯プロジェクト (現代アート作品展示) 響ホールほか 9月24日（月・祝） ～10月28日（日）		2) 多言語化コンサート・ サポート 26 ④八万湯プロジェクト 参加アーティスト 1
⑤やはたアート・マンス 2018～パレットの樹～ 1) 朗読と音楽で味わう『名 画の中の料理』 八幡図書館 10月8日（月・祝） 2) 『名画の中の料理』と音 楽の夕べ 千草ホテル 10月14日（日） 3) 不思議な音の実験室Ⅱ 響ホール 12月15日（土）		⑤やはたアート・マンス 2018 1) 朗読と音楽 30 2) 音楽の夕べ 80 3) 不思議な音 50	

響ホール25th 実験的音楽空間 REFINE ～音も身体も～	①ワークショップ 市内施設等 10月7日(日)、 11月17日(土) ～1月15日(火) 計7回 ②本公演 響ホール 2月8日(金)	大学生等の市民とアーティストが現代音楽・クラシック音楽、ダンス、舞台照明により新たな舞台作品を創作し、上演。 【出演】 セレノグラフィカ、 アンサンブル・ノマド、 ワークショップ参加者	①ワークショップ 延べ 68 ②本公演 115
--	--	--	-----------------------------------

(参考) YAHATA MUSIC PROJECT 地域訪問コンサート等

No.	実施日	開催場所	連携先	派遣演奏家	参加人数(人)
1	6/7(木)	華頂幼稚園 講堂	華頂幼稚園	響ホール室内合奏団 (トリオ)	104
2	6/7(木)	さわらびガーデンモール八幡 フリースペース	八幡駅前開発	響ホール室内合奏団 (トリオ)	40
3	6/10(日)	八幡図書館 フリースペース	八幡図書館	響ホール室内合奏団 (トリオ)	40
4	6/11(月)	小倉記念病院 ロビー	小倉記念病院	響ホール室内合奏団 (弦楽四重奏)	80
5	10/8(月・祝)	八幡図書館 2階セミナー室	八幡図書館	響ホール室内合奏団 (トリオ)	30
6	10/14(日)	千草ホテル 2階ルミネスタ	千草ホテル	響ホール室内合奏団 (トリオ)	80
7	12/15(土)	響ホール	北九州イノベーション ギャラリー	前田啓太(打楽器)	50
8	1/13(日)	八幡図書館 ロビー	八幡図書館、北九州市 立大学、八幡駅前開発	荒木真子(ハープ)	46
計					470

(2) 響ホール公演事業

音楽専用ホールである響ホールの特性を生かし、質の高い音楽鑑賞の機会を提供した。

事業名	場所・時期等	内容等	入場者数(人)
響ホール25th 石坂団十郎(チェロ) 小菅優(ピアノ)	①地域訪問コンサート 八幡南高等学校 6月8日(金) ②本公演 響ホール 6月9日(土)	ドイツ居住、ベルリン芸術大学及びバーゼル音楽院で教鞭を執るチェロ奏者石坂団十郎が、稀少なチェロのストラディヴァリウス((公財)日本音楽財団貸与)で奏でるコンサート。ピアニストは小菅優。ベートーヴェンをテーマとした公演を実施した。	①地域訪問 70 ②本公演 290

<p>響ホール25th</p> <p>川久保賜紀 (ヴァイオリン) 遠藤真理 (チェロ) 三浦友理枝 (ピアノ)</p>	<p>①地域訪問コンサート 市民センター等 8月22日 (水) ～23日 (木) ②アナリーゼ・ワークショップ 響ホール 9月7日 (金) ③本公演 響ホール 9月8日 (土)</p>	<p>それぞれ独自に活躍を続ける3人の実力派女性アーティストによるピアノ・トリオ。本公演を行なったほか、クラシック音楽愛好家の裾野拡大を目指すため、川久保賜紀による地域訪問コンサートを実施した。また、アナリーゼ・ワークショップ (楽曲解説) をあわせて行い、クラシック音楽の理解を深めるための活動も行った。</p>	<p>①地域訪問 302</p> <p>②ワークショップ 35</p> <p>③本公演 353</p>
<p>響ホール25th</p> <p>南紫音 ヴァイオリン・リサイタル</p>	<p>①地域訪問コンサート 市民センター、小学校等 9月26日 (水) ～27日 (木) ②本公演 響ホール 12月1日 (土)</p>	<p>北九州市出身の南紫音。本公演を行なったほか、響ホール25周年を記念して、シビックプライドの醸成とクラシック音楽の裾野拡大のため、金子三勇士とともに、小中学生や地域住民を対象とした地域訪問コンサートを実施した。</p>	<p>①地域訪問 266</p> <p>②本公演 291</p>
<p>響ホール25th</p> <p>松田理奈 (ヴァイオリン) 新倉瞳 (チェロ) 佐藤卓史 (ピアノ)</p>	<p>①地域訪問コンサート 市民センター、小学校 11月13日 (火) ～14日 (水) ②アナリーゼ・ワークショップ 響ホール 1月25日 (金) ③本公演 響ホール 1月26日 (土)</p>	<p>若手ソリスト3人によるピアノ・トリオ。本公演を行なったほか、クラシック音楽愛好家の裾野拡大を目指すため、地域住民を対象とした地域訪問コンサートを実施した。また、アナリーゼ・ワークショップ (楽曲解説) をあわせて行い、クラシック音楽の理解を深めるための活動も行った。</p>	<p>①地域訪問 125</p> <p>②ワークショップ 23</p> <p>③本公演 162</p>
<p>響ホール25th</p> <p>金子三勇士 ピアノ・リサイタル</p>	<p>①地域訪問コンサート 市民センター、小学校等 1月16日 (水) ～18日 (金) ②アナリーゼ・ワークショップ 響ホール 2月15日 (金) ③本公演 響ホール 2月16日 (土)</p>	<p>響ホールレジデントアーティストとして3年連続の登場。本公演では2019年が日本とハンガリーの外交関係開設150周年にあたることを記念し、日本とハンガリーのピアノ作品のみで構成されたプログラムを全国に先駆けて実施したほか、クラシック音楽愛好家の裾野拡大を目指すため、地域住民を対象とした地域訪問コンサートを前年度に引き続き実施した。</p>	<p>①地域訪問 212</p> <p>②ワークショップ 70</p> <p>③本公演 321</p>

<p>響ホール25th</p> <p>オーケストラメンバーによるピアノ五重奏</p>	<p>①地域訪問コンサート 市民センター、小学校等 1月22日(火) ～23日(水)、 3月6日(水)・8日(金) ②アナリーゼ×本公演 響ホール 3月9日(土)</p>	<p>国内プロオーケストラメンバーによるアンサンブルコンサート。プログラムの第1部では、クラシック音楽の理解を深めるためアナリーゼ・ワークショップ(楽曲解説)も実施した。また、クラシック音楽愛好家の裾野拡大を目指すため、地域住民を対象とした地域訪問コンサートを実施した。</p>	<p>①地域訪問 345</p> <p>②本公演 162</p>
<p>響ホール25th</p> <p>ワンコイン・コンサート</p> <p>①川越塔子(ソプラノ) ②松本蘭(ヴァイオリン) ③浜まゆみ(マリンバ) ④Dual KOTO×KOTO(琴) ⑤岩崎洵奈(ピアノ)</p>	<p>地域訪問コンサート 市民センター等 ①5月17日(木) ②7月19日(木) ④10月23日(火) ⑤1月8日(火)</p> <p>本公演 響ホール ①5月18日(金) ②7月20日(金) ③8月8日(水) ④10月24日(水) ⑤1月9日(水)</p>	<p>平日(昼)の響ホールを活用し、トークを交えた短時間のワンコイン・コンサートを実施。新たな顧客層の開拓を目的に、クラシック音楽の魅力を伝えた。また本事業を通じ、本格的なクラシック音楽を聴くことができる響ホールのPRを行った。 ①・②・④・⑤については、響ホールの認知度の向上とクラシック音楽愛好家の裾野拡大を目指すため、地域住民を対象とした地域訪問コンサートを実施した。</p>	<p>地域訪問 ①129 ②70 ④137 ⑤173</p> <p>本公演 ①264 ②281 ③199 ④264 ⑤268</p>
<p>響ホール25th</p> <p>0歳からの親子で楽しむクラシックコンサート</p>	<p>①地域訪問コンサート 市民センター 10月10日(水) ～11日(木) ②本公演 響ホール 12月22日(土)</p>	<p>クリスマスに、0歳から親子で楽しめるクラシックコンサートを実施。子どもたちに生演奏の魅力を伝えるため、ピアニストの新居由佳梨が制作協力し、上演した。また、クラシック音楽愛好家の裾野拡大を目指すため、地域住民を対象とした地域訪問コンサートを実施した。</p>	<p>①地域訪問 164</p> <p>②本公演 532</p>
<p>響ホール25th</p> <p>マイスター・アールト×ライジングスターオーケストラ</p>	<p>響ホール 11月23日(金・祝)</p>	<p>響ホール開館25周年を記念して、北九州国際音楽祭と協働により公演を実施した。 (4)北九州国際音楽祭事業【有料プログラム】参照</p>	<p>651</p>

(参考) 地域訪問コンサート

No.	実施日	開催場所	対象	派遣演奏家	参加人数 (人)
1	5/17(木)	大蔵市民センター	市民センター利用者	川越塔子 細川智美	67
2	5/17(木)	平野市民センター	市民センター利用者	川越塔子 細川智美	62
3	6/8(金)	八幡南高等学校	生徒・教員	石坂団十郎 小菅優	70
4	7/19(木)	井堀市民センター	市民センター利用者	松本蘭 村松亜紀	52
5	7/19(木)	三郎丸市民センター	市民センター利用者	松本蘭 村松亜紀	18
6	8/22(水)	高見市民センター	市民センター利用者	川久保賜紀 吉田誠	95
7	8/22(水)	両谷市民センター	市民センター利用者	川久保賜紀 吉田誠	105
8	8/23(木)	中原市民センター	市民センター利用者	川久保賜紀 吉田誠	80
9	8/23(木)	響ホール	障害者就労支援事業所(わくわく)利用者	川久保賜紀 吉田誠	22
10	9/26(水)	清水小学校 (4年1・2組)	児童・教員	南紫音 金子三勇士	73
11	9/26(水)	清水小学校 (4年3・4組)	児童・教員	南紫音 金子三勇士	64
12	9/27(木)	清水市民センター	市民センター利用者	南紫音 金子三勇士	80
13	9/27(木)	西南女学院中・高等学校	生徒・教員	南紫音 金子三勇士	49
14	10/10(水)	槻田市民センター	市民センター利用者	新居由佳梨	40
15	10/10(水)	枝光南市民センター	市民センター利用者	新居由佳梨	48
16	10/11(木)	枝光北市民センター	市民センター利用者	新居由佳梨	49
17	10/11(木)	高槻市民センター	市民センター利用者	新居由佳梨	27
18	10/23(火)	沢見市民センター	市民センター利用者	Dual KOTO× KOTO	73
19	10/23(火)	尾倉中学校	生徒・教員	Dual KOTO× KOTO	64
20	11/13(火)	前田市民センター	市民センター利用者	新倉瞳 佐藤卓史	34
21	11/13(火)	祝町市民センター	市民センター利用者	新倉瞳 佐藤卓史	31

22	11/14(水)	城野小学校 今町小学校	児童・教員	新倉瞳 佐藤卓史	26
23	11/14(水)	若園小学校	児童・教員	新倉瞳 佐藤卓史	34
24	1/8(火)	響ホール	障害者就労支援事業所(太陽パン)利用者	岩崎洵奈	90
25	1/8(火)	日明市民センター	市民センター利用者	岩崎洵奈	83
26	1/16(水)	柄杓田小学校	児童・教員	金子三勇士	23
27	1/17(木)	尾倉市民センター	市民センター利用者	金子三勇士	71
28	1/17(木)	北九州空港	空港利用者	金子三勇士	20
29	1/18(金)	枝光市民センター	市民センター利用者	金子三勇士	58
30	1/18(金)	伊川小学校	児童・教員	金子三勇士	40
31	1/22(火)	今町市民センター	市民センター利用者	瀧村依里 内門卓也	31
32	1/22(火)	中島小学校	児童・教員	瀧村依里 内門卓也	41
33	1/23(水)	尾倉幼稚園(年長組①)	園児・先生	瀧村依里 内門卓也	40
34	1/23(水)	尾倉幼稚園(年長組②)	園児・先生	瀧村依里 内門卓也	35
35	1/23(水)	熊西市民センター	市民センター利用者	瀧村依里 内門卓也	40
36	3/6(水)	黒畑市民センター	市民センター利用者	瀧村依里 入江一雄	107
37	3/8(金)	陣山市民センター	市民センター利用者	瀧村依里 入江一雄	51
計					1,993

(3) 提携・共催・協力事業

事業名	場所・時期等	内容等	入場者数(人)
NHKベストオブクラシック	響ホール 6月29日(金)	響ホール開館25周年を記念し、NHK北九州放送局、北九州市、当財団の共同主催により開催した。 【出演】高橋アキ(ピアノ)、つるの剛士(朗読)	504

まちの小さな演奏会	北九州市立長崎街道 木屋瀬記念館 こやのせ座 11月22日(木)	クラシック音楽を身近に感じてもらうため、北九州市市民文化賞受賞者によるワンコイン・コンサートを実施した。 【出演】山崎箏山(尺八)、宮本直美(箏)	43
-----------	---	--	----

(4) 北九州国際音楽祭事業

31回目の開催となる2018北九州国際音楽祭を42日間にわたって開催した。

【有料プログラム】

事業名	場所・時期等	内容等	入場者数(人)
竹澤恭子[ヴァイオリン] 原田禎夫[チェロ] 萩原麻未[ピアノ]	響ホール 10月13日(土)	デビュー30周年を迎えた竹澤恭子、東京クワルテットの創設メンバー原田禎夫、ジュネーヴ国際音楽コンクールピアノ部門優勝で話題となった萩原麻未によるピアノ・トリオコンサートを実施。	403
チック・コリア [ジャズピアノ]	響ホール 10月18日(木)	半世紀にわたりジャズ界を牽引するピアニスト、チック・コリアによるソロコンサート。モーツァルトから即興まで幅広い曲目を演奏し、観客向けに当コンサートオリジナル曲の配信なども行った。	520
アートミュージアム・コンサート 西山まりえ[チェンバロ]	北九州市立美術館本館 10月22日(月)	響ホールが所有するチェンバロを用い、美術館ロビーで演奏家によるレクチャー付きのコンサートを実施。美術館展覧会の入場券をセットにしてチケット販売を行った。	70
諏訪内晶子[ヴァイオリン] 金子陽子[ピアノ]	響ホール 10月28日(日)	来場者アンケートで聴きたいアーティストの上位に入る諏訪内晶子のリサイタルを実施。当音楽祭を含む国内で2カ所のための開催となった。	474
サロン・コンサート 小森輝彦[バリトン] 井出徳彦[ピアノ]	西日本工業倶楽部 11月2日(金)	当音楽祭3回目の出演となる小森輝彦によるドイツ・リートコンサート。国指定重要文化財の西日本工業倶楽部を会場に、全曲リヒャルト・シュトラウスのプログラムに取り組んだ。	90
ミシェル・ダルベルト [ピアノ] ～ドビュッシーと葛飾北斎～	響ホール 11月10日(土)	ジャポニスムの影響を受けた最初の作曲家と言われるドビュッシー。その楽曲を、ステージ上のスクリーンに投影された葛飾北斎の浮世絵とともに鑑賞するコンサートを実施。	419

ニコライ・アレクセーエフ [指揮] サンクトペテルブルグ・フ ィルハーモニー交響楽団 庄司紗矢香[ヴァイオリン]	アルモニーサンク 北九州ソレイユホール 11月18日(日)	当初予定していた指揮者のユ ーリ・テミルカーノフが急遽降 板し、指揮者を変更して開催。 ソリストに庄司紗矢香を迎え、 市内唯一の海外オーケストラ 公演を実施した。	1,148
マイスター・アールト×ラ イジングスター オーケス トラ 篠崎史紀[コンサートマスター] 小山実稚恵[ピアノ]	響ホール 11月23日(金・祝)	本市出身でNHK交響楽団の 第1コンサートマスターの篠 崎史紀率いる当音楽祭オリジ ナルオーケストラ。響ホール開 館25周年を記念し、ソリスト に小山実稚恵を迎えた。また、 メンバーに台湾から4名を招 聘した。	651

【教育プログラム】

事業名	場所・時期等	内容等	入場者数(人)
中学生の鑑賞教室1・2 竹澤恭子 [ヴァイオリン] 原田禎夫 [チェロ] 萩原麻未 [ピアノ]	響ホール 10月12日(金)	世界で活躍する日本人演奏家 たちをテーマに、ソロ曲やトリ オ曲を織り交ぜて実施した。 【ナビゲーター】船木篤也 (教育委員会受託事業)	1,270
中学生の鑑賞教室3・4 ミッシェル・ダルベルト [ピアノ] ～ドビュッシーと葛飾北斎～	響ホール 11月9日(金)	日本文化に影響を受けた西洋 の音楽家をテーマに、本公演と 同様に浮世絵投影も行いなが ら実施した。 【ナビゲーター】奥田佳道 (教育委員会受託事業)	1,230
小学生の鑑賞教室 マイスター・アールト×ラ イジングスター 木管アン サンブル	ひびきの小学校 11月19日(月)	当音楽祭オリジナルオーケス トラのメンバーによる木管五 重奏を編成し、小学校での訪問 コンサートを実施した。	1,138
幼稚園の訪問コンサート マイスター・アールト×ラ イジングスター 木管アン サンブル	曾根ひかり幼稚園 11月20日(火)	当音楽祭オリジナルオーケス トラのメンバーによる木管五 重奏を編成し、幼稚園での訪問 コンサートを実施した。	165

【特別プログラム】

事業名	場所・時期等	内容等	入場者数(人)
アーツスタッフ養成講座シ リーズ 第1回異業種に学ぶ 澁けい子[S F J C S推進 部担当部長] 田中雅敏[弁護士・弁理士] 松尾卓哉[CMプランナー]	響ホール リハーサル室 5月10日(木) ～11日(金)	「顧客満足接客&マナー」 「わかりやすい知的財産の 話」「心揺さぶる広報・宣伝」 の3テーマで、各分野の専 門家による講座を開催。職 員のほか一般参加者も受け 付け、ホールスタッフのスキ ルアップを目的に実施し た。	47

楽しみかた聴きどころ講座	西日本工業大学講義室 9月1日(土)	悪天候により、日程を順延して開催。今年のラインナップやドビュッシーと葛飾北斎をテーマに、より深く音楽祭を楽しめるようレクチャーを行った。 【講師】堀朋平	27
楽器が上手くなるひみつ ヴァイオリン/篠崎史紀 ハープ/荒木真子 チェンバロ/西山まりえ クラリネット/田中香織	響ホール ヴァイリン 8月10日(金) ハープ 8月16日(木) チェンバロ 10月23日(火) クラリネット 11月26日(月)	楽器愛好者を対象に(ハープのみ未経験者可)、音楽祭出演者らによるレッスンを実施した。	48
まるっとEnjoy! 響ホールで夏休み 篠崎史紀[ヴァイオリン] 倉富亮太[ヴァイオリン] 飯頭[ヴィオラ] 笹沼樹[チェロ] 篠崎史門[打楽器]	響ホール 8月12日(日)	「音楽で世界一周」をテーマに、事前公募による子ども達のステージ参加のほか、楽器体験やバックステージツアーなどを実施。3歳以上対象で入場無料とし、響ホールと音楽祭を身近に感じてもらうことを目的に開催した。	610
「音楽と文学」展	北九州文学サロン 10月10日(水) ～30日(火)	北九州文学サロンと連携し、「文学と音楽」が持つ密接な関係性に焦点を当て、今年の音楽祭で演奏される作品に関係する文学作品等を紹介する展示を行った。	1,334 (※期間中の文学サロン入場者)
施設訪問コンサート マイスター・アールト×ライジングスター木管アンサンブル	特別養護老人ホーム ひまわり 11月19日(月)	当音楽祭オリジナルオーケストラのメンバーによる木管五重奏を編成し、高齢者施設での訪問コンサートを実施。	160
オーケストラ レクチャー &リハーサル見学	アルモニーサンク 北九州ソレイユホール 11月18日(日) 開場前	海外オーケストラのコンサートをより深く楽しく鑑賞するため、事前申込者を対象に開場前にレクチャーとリハーサル見学を行った。 【ナビゲーター】堀朋平	43
プレ・コンサート マイスター・アールト×ライジングスター木管アンサンブル、弦楽八重奏ほか	響ホール 11月23日(金・祝) 開演前	篠崎史紀がMCを務め、開演前に、オーケストラメンバーによる木管アンサンブル、弦楽八重奏(日本4名・台湾4名)などのプレ・コンサートをを行った。	— (※開演前開催、出入り自由のため人数不明)
北九州市東京事務所ミニコンサート マイスター・アールト×ライジングスター木管アンサンブル	北九州市東京事務所 ひまわりテラス 10月31日(水)	当音楽祭オリジナルオーケストラのメンバーによる木管五重奏を編成し、北九州国際音楽祭の広域PRのため、東京事務所においてミニコンサートを実施した。	45

【市民企画事業】

事業名		場所・時期等	内容等	入場者数(人)
マラソン・コンサート		響ホール 9月2日(日)	プロ・アマ問わず多くの演奏家が音楽祭の主会場である響ホールのステージに立つことで、音楽祭をより身近に感じてもらうとともに、音楽祭の発展の一助となることを目的に実施した。	320
湧き上がる音楽祭 in 北九州	コンチェルト演奏会	響ホール 8月5日(日)	若い演奏者へのコンチェルト演奏の機会提供とともに、山下一史指揮による北九州グランフィルハーモニー管弦楽団の旗揚げ公演を実施した。	541
	オーケストラ演奏会	戸畑市民会館大ホール 8月12日(日)	オーケストラに広く演奏機会を提供することを目的に、北九州ジュニアOBオーケストラの演奏会を実施した。	172
	独創企画演奏会	北九州芸術劇場小劇場 8月18日(土)	地元音楽界のプロデュース力を育成するためオリジナル企画を公募。作曲を学ぶ子ども達が参加する作曲作品演奏会を行った。	89
	室内楽演奏会	戸畑市民会館中ホール 8月18日(土) ～19日(日)	優れた地元演奏家への演奏機会提供を目的に、本市出身の岩倉万希子によるヴァイオリンデュオなどのコンサートを実施した。	160
街かどコンサート	地元で活躍するプロの演奏家のステージ	小倉井筒屋本館1階 7月27日(金)	湧き上がる音楽祭の出演者によるコンサート。クラシック音楽を身近に感じその楽しさをより実感してもらうとともに、音楽祭への関心を高めることを目的に実施した。	200
	公募による市民参加コンサート	ウェルとばた2階交流プラザ 9月30日(日)	プロ・アマ問わず出演者を公募し、共にステージを分かち合い、道行く人も含めて音楽の楽しさを共有し理解を深め合う“場”の提供を目的に実施した。	320

【協賛事業】

9～12月に北九州市内のいずれかの施設で実施されるクラシック音楽等のコンサートを対象に、本市におけるクラシック音楽文化等を盛り上げるため「2018北九州国際音楽祭 協賛事業」の冠称を使用する事業の公募を実施した。

事業名	場所・時期等	入場者数(人)
九州交響楽団 第65回北九州定期演奏会	北九州芸術劇場大ホール 9月1日(土)	566
トリエステ市ヴェルディ歌劇場 ／北九州シティオペラ共同制作 オペラ「ランメルモールのルチア」	北九州芸術劇場大ホール 9月29日(土)～30日(日)	1,041
フェッロ・マンドリーノ北九州 (旧：新日鐵住金マンドリン合奏団) 第76回定期演奏会	響ホール 10月7日(日)	566
北九州交響楽団 第120回定期演奏会	アルモニーサンク 北九州ソレイユホール 10月14日(日)	1,672
江崎裕子×中島桃子 ジョイントコンサート	響ホール 11月3日(土・祝)	367
北九州演奏家グループ「虹の会」 第56回定期演奏会	響ホール 11月25日(日)	290
北九州演奏家グループ「虹の会」55周年記念 山廣絢子ピアノリサイタル	戸畑市民会館中ホール 12月7日(金)	280
九州交響楽団 第九の夕べ	アルモニーサンク 北九州ソレイユホール 12月21日(金)	1,138

(5) 育成事業

音楽の手法を用い、人材育成・教育普及事業を実施し地域に貢献するとともに、地域の音楽文化の担い手の育成・継承を行った。

事業名	場所・時期等	内容等	入場者数(人)
音楽アウトリーチ事業	永犬丸小学校 10月2日(火) 長尾小学校 10月4日(木) 今町小学校 11月26日(月)	音楽アウトリーチ事業として、平成28・29年度登録アーティストによる、アウトリーチを小学校で実施した。	229
芸術文化鑑賞事業	合馬小学校 12月13日(木)	北九州市市民文化奨励賞受賞者により小学校で落語を実施した。	44
北九州市少年少女合唱団 育成事業	[練習] 戸畑市民会館ほか 毎週土曜日14時から [第44回定期演奏会] 戸畑市民会館 大ホール 12月16日(日)	合唱団の活動を通じて、団員の合唱技術や音楽性の向上に努め、情緒豊かな青少年の育成及び市民文化の向上を図った。	定期演奏会 566
第42回北九州少年少女合唱祭	戸畑市民会館 大ホール 7月1日(日)	市内及び近郊の少年少女合唱団10団体12組による合唱の祭典を実施した。	944

北九州市ジュニアオーケストラ育成事業	[練習] 月3回 日曜日 [第36回定期演奏会] 北九州芸術劇場 大ホール 8月26日(日) [第22回スプリング コンサート] 北九州芸術劇場 大ホール 3月31日(日)	団員の演奏技術や音楽性の向上に努め、情操豊かな青少年の育成及び市民文化の向上を図った。	定期演奏会 634 スプリング コンサート 769
小・中学校合唱講習会	響ホール 7月24日(火) ～26日(木)	北九州市小中学校音楽教育研究会、福岡県合唱連盟と共催し、小中学生のための合唱講習会を実施した。 【講師】八木ふさ子(合唱指揮者)、日吉武(鹿児島大学教授)	997
北九州市・大連市合唱交流演奏会	戸畑市民会館 大ホール 10月20日(土)	北九州市と友好都市である中国・大連市との合唱団の演奏を通して文化交流を図った。 【出演】北九州童謡・唱歌かたりべの会、大連市平安合唱団、北九州市ジュニアオーケストラ(アンサンブル出演)	460
合唱組曲「北九州」演奏会	アルモニーサンク 北九州ソレイユホール 3月17日(日)	ふるさと讃歌である合唱組曲「北九州」の演奏会を実施した。 【出演】北九州をうたう会、市内少年少女合唱団、市内中学・高校合唱部、北九州交響楽団、小倉祇園太鼓ほか	1,212
第42回北九州レディースコーラス・フェスティバル	響ホール 3月21日(木・祝)	市内及び近郊の女声合唱グループ約50団体約1,000人による合唱技術向上と相互の交流を図る合唱の祭典を実施した。	1,447
アーツスタッフ養成講座	①異業種に学ぶ 響ホール 5月10日(木) ～11日(金) ②レセプションист養成講座 響ホール 7月21日(土) ～22日(日) ③ホスピタリティ・カスタマーサポート研修 ～車いすユーザー編～ 響ホール 9月11日(火) 2回	地域で音楽文化の振興を担う人材育成を図った。 ①北九州国際音楽祭との協働により実施。(4)北九州国際音楽祭事業【特別プログラム】参照。 ②フロントスタッフの役割を知り関心を高めてもらうことと、新たなコンサート(公演)の楽しみ方を提案することを目的とし、講座を実施。 【講師】星乃もと子 ③多様なサポートが必要なお客様への理解と対応方法を学ぶための研修(車いすユーザー編)を実施。 【講師】生き方のデザイン研究所 障害当事者・支援者	①異業種に学ぶ 47 ②レセプションист 40 ③ホスピタリティ 20

子どもたちのためのレクチャーコンサート	響ホール 12月13日(木) (皿倉小学校・花尾小学校が参加)	(公財)日本音楽財団との共同主催により、小学生に対して質の高い音楽を提供し、音楽文化の定着を図った。 【出演】渡辺玲子(ヴァイオリン)、江口玲(ピアノ)	491
東京藝術大学 「早期教育プロジェクト 2018 in 北九州」	響ホール 2月24日(日)	東京藝術大学准教授上原彩子による小中学生を対象としたピアノ公開レッスン及び東京藝大生によるランチタイム・コンサートを実施した。	140
ハープ研究会	響ホール 練習:月2回 ×2グループ 36回	ハープに興味を持つ市民に対し、ハープ演奏を学ぶ機会を提供することを目的として実施した。	276
チェンバロ教室	響ホール 練習:月2回 24回	響ホールのチェンバロを市民に広く周知するとともに、チェンバロ演奏を学ぶ機会を市民に提供することを目的として実施した。	113

(6) 支援事業

市民による文化活動発表の場の提供や、地元演奏家の公演企画等により、市民や地域の演奏家の活動を支援し、地域文化の振興を図った。

事業名	場所・時期等	内容等	入場者数(人)
第42回北九州少年少女合唱祭 (再掲)	戸畑市民会館 大ホール 7月1日(日)	(5) 育成事業 参照	944
第42回北九州市レディースコーラス・フェスティバル (再掲)	響ホール 3月21日(木・祝)	(5) 育成事業 参照	1,447
響ホールお迎えバス	響ホール 通年	貸館時に、八幡駅発のお迎えバス(9人乗り)を運行し、響ホールへのアクセスの利便性向上を図った。(主催者一部負担3,000円)	19回/年

(7) 地域文化振興事業(受託事業)

市民が優れた芸術文化に接する機会を提供するために公演事業を実施した。

事業名	場所・時期等	内容等	入場者数(人)
合唱組曲「北九州」演奏会 (再掲)	アルモニーサンク 北九州ソレイユホール 3月17日(日)	(5) 育成事業 参照	1,212

(参考) 平成30年度音楽アウトリーチ事業及び学校訪問 事業実績

1 小学校 (4校)

音楽アウトリーチ事業						
No.	実施期日	小学校名	対象	派遣演奏家	実施回数	参加人数計
1	10/2(火)	永犬丸小学校	4年生	木下昌子 (マリンバ)	3	93
2	10/4(木)	長尾小学校	4年生	山本朝子 (ピアノ)	3	86
3	11/26(月)	今町小学校	5, 6年生	ペンタグラム (ピアノ五重奏)	1	50
				計	7	229
芸術文化鑑賞事業						
No.	実施期日	小学校名	対象	派遣演奏家等	実施回数	参加人数計
1	12/13(木)	合馬小学校	全学年	林家きく磨 (落語)	1	44
				計	1	44
音楽アウトリーチ 3箇所 (7回) 芸術文化鑑賞事業 1箇所 (1回) 合計					8	273

*参加人数：児童・教員含む

3 芸術文化情報の収集及び提供事業

市内の芸術文化活動の周知や公演情報の提供を図った。

事業名	時期・場所等	内容等	来場者数(人)
文化情報誌「CulCul・かるかる」の発行	毎月1日発行 /8,100部	文化芸術・社会教育施設にまつわる記事情報と文化施設の催事案内を掲載。	
北九州芸術劇場&響ホール情報誌「情報誌Q」の発行	年4回発行 /16,000部	北九州芸術劇場・響ホールで行われる公演情報をはじめ、地域文化を紹介した。	
芸術文化情報センターの運営	北九州芸術劇場内	北九州芸術劇場プレイガイド、インフォメーション、アトライブラリー (アート&エコスペースを含む)、市民ギャラリー、ホームページ等で公演の情報提供等を行った。	26,509
北九州芸術劇場&響ホールチケットクラブQ会員制度	—	チケットの販売促進等のための会員制度。平成27年度より芸術劇場と響ホールの会員組織を統合して発足した。 特典：チケットの先行予約、ポイント積立による割引、公演情報の提供等 会員数：3,475人 (平成31年3月31日現在)	

《 II 芸術文化施設の管理 》

市内にある芸術文化施設のうち、多目的に使用できる大ホール、演劇専用の中劇場、多機能に使用できる小劇場等を有する北九州芸術劇場、音響効果に優れた音楽専用の響ホール、また、音楽、演劇、舞踊をはじめとする市民の芸術文化活動を支援する場である大手町練習場について、北九州市の指定管理者として運営及び管理を実施した。

施設名	平成30年度		平成29年度		増減比較	
	利用件数	利用人員	利用件数	利用人員	利用件数	利用人員
北九州芸術劇場	1,477	255,111	1,641	277,035	△164	△21,924
響ホール	2,224	58,043	1,781	60,480	443	△2,437
大手町練習場	7,690	93,570	8,234	98,087	△544	△4,517
計	11,391	406,724	11,656	435,602	△265	△28,878

*北九州芸術劇場は修繕工事により平成30年12月3日～平成31年2月28日を全館閉館

《 III 市有施設の維持管理 》

響ホールが入居する北九州市立国際村交流センターについて、建物や設備機器などの維持管理を響ホールの管理運営と一体で行い、市有施設の効率的な維持管理を行った。

施設名	主要施設	期間
国際村交流センター	響ホール、八幡東生涯学習センター、アジア低炭素化センター、駐車場	平成26年4月1日から平成31年3月31日まで (指定管理)

《 IV 埋蔵文化財の発掘調査研究 》

北九州市などから委託を受け、埋蔵文化財の発掘調査、研究及び保存、普及活動等を行った。

1 埋蔵文化財の発掘調査及び整理事業等

No.	事業名	遺跡名	区分	遺跡の概要	
1	「(仮称) 平和資料館」建設事業	小倉城御用屋敷跡	整理	小倉城	
2	9号線(高野工区)街路事業	祇園町遺跡第12地点	整理	集落跡	
3	小倉城天守台石垣測量業務	小倉城天守台跡	整理	城跡	
4	折尾総合整備事業	菅原神社遺跡9-1区、9-2区	発掘	整理	集落跡
		菅原神社遺跡9-3区			
5	西小倉なかよし学童クラブ新築工事	小倉城三ノ丸跡第11地点	発掘	小倉城	
6	折尾土地区画整理事業(東側・鉄道跡地地区)	左近田遺跡	発掘	集落跡	
7	中貫貫弥生が丘1号線道路改築事業	山田遺跡5区	発掘	集落跡	

8	「(仮称) 平和資料館」周辺整備事業	小倉城御用屋敷跡第2地点	発掘		小倉城跡
9	共同住宅新築(八幡西区舟町)	黒崎城跡28区		整理	宿場町
10	ウィングス鋳物師ビル建設(小倉北区鋳物師町)	鋳物師町遺跡第2地点		整理	小倉城下町
11	(仮称)茶屋の原商業施設建築工事	原遺跡第3地点		整理	集落跡
12	共同住宅の建設(小倉南区中貫)	貫・井手ヶ本遺跡第4次調査		整理	水田跡
13	納骨堂建築(小倉南区大字長野)	上長野石棺群		整理	包含層
14	店舗建設(魚町二丁目)	魚町遺跡第2地点	発掘	整理	小倉城下町
15	共同住宅の建設(中貫一丁目)	貫・井手ヶ本遺跡第5次調査	発掘	整理	集落跡
16	平成30年度庁舎建替え	金田遺跡第3地点	発掘		小倉城下町
17	アパート建築(則松六丁目)	則松遺跡	発掘		集落跡
18	宅地造成(下貫四丁目)	貫川遺跡13	発掘		集落跡
19	宅地開発(東二島二丁目)	中村遺跡第3地点	発掘		集落跡
20	(仮称)ロイヤル城野新築工事	砥石山遺跡第5地点	発掘		集落跡
21	出光興産(株)大手町SSリニューアル工事	木町遺跡第2地点	発掘		集落跡
	計		13件	11件	

2 報告書等の刊行

(1) 埋蔵文化財発掘調査報告書を刊行

- ・小倉城御用屋敷跡など 全8冊(8事業)

(2) 埋蔵文化財に関する調査・研究

- ・年報、研究紀要 各1冊

3 埋蔵文化財に関する普及活動

(1) 遺跡発掘報告会

平成30年度に行った発掘調査のうち、話題性の高い4遺跡について市民対象に報告会を実施した。参加者85名。

(2) 埋蔵文化財速報展

最近の調査で出土した文化財を展示する埋蔵文化財速報展を下記のとおり実施した。

第1回	「城下町小倉」から「軍都小倉」へ—小倉城御用屋敷跡—
第2回	「弥生から中世の村と祭祀—祇園町遺跡第12地点の調査—
第3回	「焼け落ちた天守閣—小倉城天守台石垣と内堀の発掘調査から—

(3) 市民向け及び小・中学生向け考古学講座

市民及び小・中学生を対象にした考古学講座を実施した。計13回、参加者延べ313名。

(4) 現地説明会

金田遺跡第3地点で、発見した遺構や出土した遺物を現地で学芸員が市民に解説。参加者90名。

4 埋蔵文化財センターの施設管理

埋蔵文化財の発掘調査や出土品その他の考古資料の整理、収蔵及び研究等を行う埋蔵文化財センターの施設管理を受託し、維持管理を行った。年間総入館者数は4,186名。

《 V 地域文化の情報提供 》

1 市民生活・文化の振興事業

北九州市芸術文化情報誌「CulCul・かるかる」の刊行

事業名	時期等	内容等
文化情報誌『CulCul・かるかる』の刊行	毎月1日発行 ／8,100部	演劇・音楽・埋蔵文化財・文芸・美術・漫画などにまつわる記事と市内文化施設での催事案内を、市民を含む北九州都市圏向けに情報提供。フリーペーパーだけでなく、ホームページでも情報発信した。

2 書籍の販売等

北九州市からの受託を含め、各種の書籍を市内書店及び当財団ホームページで販売した。取扱い書籍は、次のとおりである。

「北九州市史」(全10巻)、「北九州むかしばなし」「きたきゅう発掘！考古学ノート」「続海峡の風」「火野葦平とゆかりの人びと」「北九州市の野鳥たち」「川が変えたまち」「門司港レトロ物語」「ひろば北九州バックナンバー」

3 文化施設の情報提供事業(ホームページ)

『CulCul・かるかる』に掲載の記事と文化施設の催事情報をタイムラインで情報発信するメディアサイトの管理を行った。

パソコン、スマートフォン、タブレット端末などウィンドウサイズに合わせて自動的にページのデザインを最適化するレスポンシブウェブデザインを起用した。30年4月からはカレンダー機能も追加し掲載件数を増やし、多様な催事情報を提供した。各機関からの情報や、取材などをもとにタイムリーな情報提供を行った。

■ 理事会の開催状況

第1回（平成30年5月28日）

- 議案第1号 平成29年度公益財団法人北九州市芸術文化振興財団の事業報告について
- 議案第2号 平成29年度公益財団法人北九州市芸術文化振興財団の決算について
- 議案第3号 公益財団法人北九州市芸術文化振興財団の増員理事候補者について
- 議案第4号 公益財団法人北九州市芸術文化振興財団定款の一部変更について
- 議案第5号 公益財団法人北九州市芸術文化振興財団役員等の報酬及び費用に関する規程の一部変更について
- 議案第6号 平成30年度公益財団法人北九州市芸術文化振興財団定時評議員会の開催及び議題について

第2回（平成30年6月25日）

- 議案第7号 専務理事の選定について
- 議案第8号 平成30年度常勤役員（専務理事）の報酬額の決定について
- 議案第9号 平成30年度非常勤役員（理事長）の報酬額の決定について

第3回（平成31年3月15日）

- 議案第10号 平成31年度公益財団法人北九州市芸術文化振興財団の事業計画について
- 議案第11号 平成31年度公益財団法人北九州市芸術文化振興財団の予算について
- 議案第12号 平成31年度常勤役員（専務理事）報酬額について
- 議案第13号 平成31年度非常勤役員（理事長）報酬額について

附属明細書

事業報告を補足する重要な事項はない。